
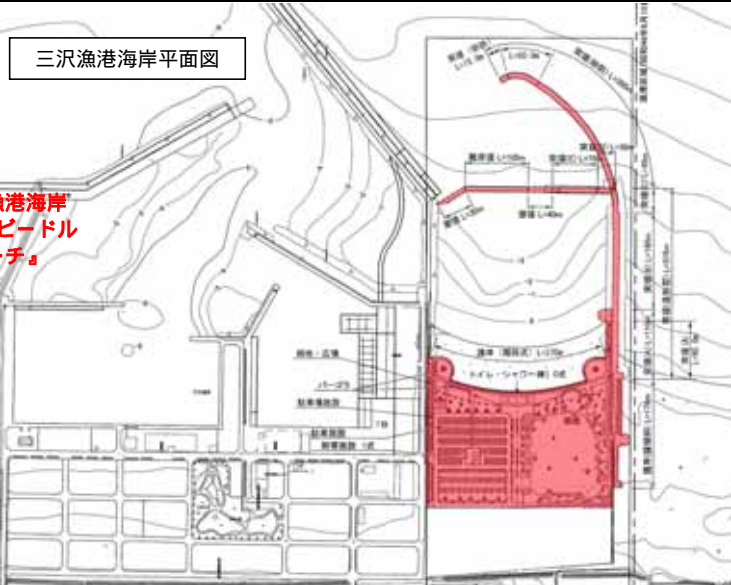


公共事業事後評価調書

1 事業概要		整理番号	H22 - 2	
事業種別	海岸環境整備事業	事業主体	青森県	
事業名	海岸環境整備事業	管理主体	青森県	
箇所名等 (市町村名)	三沢漁港海岸 (三沢市)	事業方法	国庫補助 県単独	
		財源・負担区分	国 1/3	県 2/3 市町村 その他
事業の背景・必要性	当地区は、海洋性レクリエーションに対するニーズの高まりと、近隣市町村に海水浴場が整備されていないという地域事情に対応して整備したものであり、国土保全との調和を図り、地域住民の休養の場としてその利用に供するため、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行い、併せて快適な海岸利用の向上及び背後地の生活環境の保護に資するものである。			
主な事業内容(事業量)	護岸(階段式) 370m、突堤 615m、トイレ・シャワー棟 1棟、駐車場 355台、パーゴラ(日陰棚) 4基 緑地広場 44,800㎡ ほか			
想定した事業効果	(金銭価値化が可能な効果) 海岸利用の向上効果 (その他の効果) 漁村地域の活力の向上効果			
事業の実施経過	(事業着手) 平成3年	(用地着手)	(工事着手) 平成3年	(事業完了) 平成17年
公共事業評価の実施時期	事前評価時(- 年) (当初計画時)	再評価時(13年)	事後評価時(22年) (最終実績)	
事業期間(事業着手～事業完了)	平成3年～平成16年	平成3年～平成16年	平成3年～平成17年	
総事業費	4,619 百万円	4,619 百万円	4,963 百万円	
計画変更の実施時期	第 回計画変更(年)	第 回計画変更(年)	第 回計画変更(年)	第 回計画変更(年)
事業期間(事業着手～事業完了)	～	～	～	～
総事業費	百万円	百万円	百万円	百万円
特記事項	平成13年度の再評価において「継続」とされ、附帯意見は以下のとおり。 「シミュレーションでは、突堤等の整備により20年程度は、砂が流入しても維持できる見込みであり、当該事業は港としての利用ではなく、海水浴場等としての整備であり、港の中ほどの緊迫性はないとのことであるが、三沢漁港を砂浜に作ったことにより南北30kmの海岸のバランスが崩れており、漁港区域の外で侵食対策が必要となっていることを念頭に置いて事業を進めるべきである。」			
(事業概要図)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>位置図</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>三沢漁港海岸平面図</p>  </div> </div>			
担当部課室名	農林水産部 水産局 漁港漁場整備課	電話番号	017 - 734 - 9614	
		E-MAIL	gyoko @pref.aomori.lg.jp	

2 事業完了後の状況

整理番号 H22 - 2

<p>社会経済情勢等の変化</p>	<p>(1)当事業で整備した海水浴場は、平成12年に三沢市民からの公募により、「三沢ビードルビーチ」と命名されており、同年からの一部暫定供用開始以来、地域住民に親しまれている。</p> <p>(2)平成22年度で第27回を数える「みさわ港まつり」は毎年8月末に三沢漁港で開催され、約7万人の観光客が訪れている。</p> <p>(3)三沢市では、平成8年2月に三沢アイスアリーナ、同年12月に三沢市屋内温水プール、平成15年8月には県立三沢航空科学館などの施設が新たにオープンし、地域住民にとってレジャーの選択肢が広がった。</p>																																																																																																																						
<p>費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p>	<p>(1)当初計画時は費用対効果分析を行っていない。</p> <p>(2)H13再評価時は仮想市場法により「海岸利用・海岸環境保全便益」を算定している。(評価基準年度は平成12年度)</p> <p>(3)今回の費用対効果分析の算定は仮想市場法により「海岸環境保全便益」を算定し、現地での聞き取り調査をもとに旅行費用法により「海岸利用便益」を算定した。(評価基準年度は平成22年度)</p>																																																																																																																						
<p>事業効果の発現状況</p>	<p>(金銭価値化が可能な効果)</p> <p>海岸利用の向上効果</p> <p>【年間海水浴利用者数】 平成16年6月にトイレ・シャワー棟が完成したことにより、海水浴場として本格的に供用が開始された。 平成16～22年度までの海水浴シーズンの利用者数は、最大がH16の48,607人、最小はH21の10,740人、平均は約27,000人となっている。</p>  <p>【想定される便益】 費用対効果分析にあたって、下記の便益を算定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海岸環境保全便益(仮想市場法:CVM) 三沢ビードルビーチの維持に対する支払意思額をアンケート調査した結果、その額は1世帯当たり1,038円であった。 支払意思額を距離圏別にみると、10km以内圏域の方が10～30km圏域よりも138円高い結果となった。 年齢別では50代が最も高い1,128円であった。また40～70代までがすべて1,000円以上を提示し、20～30代のほぼ2倍の額となった。 海岸利用便益(旅行費用法:TCM) 現地で4日間、347人に聞き取り調査を行い平均旅行費用を算定した結果、一人当たりの平均費用は2,941円であった。県内からの来訪者の割合が94%を占め、三沢市内からは47%であった。 <table border="1" data-bbox="989 851 1372 1108"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>支払意思額</th> <th>サンプル数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">距離圏</td> <td>全体</td> <td>1,038</td> <td>229</td> </tr> <tr> <td>10km以内</td> <td>1,105</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>10～30km圏</td> <td>967</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">年齢別</td> <td>20歳未満</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>20代</td> <td>500</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>456</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>1,005</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>1,128</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>1,007</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>70歳以上</td> <td>1,094</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table> <p>*無関心回答、抵抗回答を除く。</p> <p>【アンケート結果】 問11【必要度】のアンケート結果では、約48%の方が「必要」、「おおむね必要」と回答した。その理由として、「海水浴場として市民の憩いの場になる」、「以前は遊泳禁止の浜だったが有効活用されている」の意見があった。 また、問12【達成度】のアンケート結果では、回答者の半数以上の約60%の方が「達成された」、「おおむね達成された」と回答した。その理由として、「海水浴禁止区域での死亡事故が減った」、「近くの海では泳げないため、完成して安心して泳げるようになった」との意見があった。</p> <table border="1" data-bbox="430 1355 813 1534"> <caption>問11【必要度】結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>必要</td> <td>46人</td> <td>22.7%</td> </tr> <tr> <td>おおむね必要</td> <td>52人</td> <td>25.6%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>34人</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>あまり必要でない</td> <td>6人</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>必要でない</td> <td>3人</td> <td>1.5%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>62人</td> <td>30.5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="925 1355 1308 1534"> <caption>問12【達成度】結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>達成された</td> <td>21人</td> <td>10.3%</td> </tr> <tr> <td>おおむね達成された</td> <td>100人</td> <td>49.3%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>43人</td> <td>21.2%</td> </tr> <tr> <td>あまり達成されていない</td> <td>8人</td> <td>3.9%</td> </tr> <tr> <td>達成されていない</td> <td>4人</td> <td>2.0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>27人</td> <td>13.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(その他の効果)</p> <p>漁村地域の活力の向上効果 三沢ビードルビーチは、「みさわ港まつり」での花火大会の観覧場所として利用されているほか、バーベキューをして楽しむ家族連れなども多く見られ、地域の憩いの場として活用されている。</p> <p>問15【その他の効果】に関するアンケートで地域の活性化など良い影響があったかをたずねた結果、30.0%の方が「良い影響があった」と回答した。その理由として、「事故防止、安全になった」、「遊び場、楽しめる場所が増えた」、「各種イベントに利用されている」の意見があった。</p> <table border="1" data-bbox="957 1691 1340 1825"> <caption>問15【その他の効果】結果</caption> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良い影響があった</td> <td>61人</td> <td>30.0%</td> </tr> <tr> <td>良い影響はなかった</td> <td>13人</td> <td>6.4%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>96人</td> <td>47.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>33人</td> <td>16.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考(費用便益比))</p> <table border="1" data-bbox="399 1870 1340 2049"> <thead> <tr> <th></th> <th>事前評価時(年)</th> <th>再評価時(13年)</th> <th>事後評価時(22年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総費用(C)</td> <td>- 百万円</td> <td>5,766 百万円</td> <td>7,393 百万円</td> </tr> <tr> <td>総便益(B)</td> <td>- 百万円</td> <td>7,145 百万円</td> <td>8,447 百万円</td> </tr> <tr> <td>費用便益比(B/C)</td> <td></td> <td>1.24</td> <td>1.14</td> </tr> </tbody> </table>			支払意思額	サンプル数	距離圏	全体	1,038	229	10km以内	1,105	119	10～30km圏	967	110	年齢別	20歳未満	-	0	20代	500	1	30代	456	9	40代	1,005	20	50代	1,128	61	60代	1,007	77	70歳以上	1,094	61	選択肢	回答数	割合	必要	46人	22.7%	おおむね必要	52人	25.6%	どちらとも言えない	34人	16.7%	あまり必要でない	6人	3.0%	必要でない	3人	1.5%	無回答	62人	30.5%	合計	203人		選択肢	回答数	割合	達成された	21人	10.3%	おおむね達成された	100人	49.3%	どちらとも言えない	43人	21.2%	あまり達成されていない	8人	3.9%	達成されていない	4人	2.0%	無回答	27人	13.3%	合計	203人		選択肢	回答数	割合	良い影響があった	61人	30.0%	良い影響はなかった	13人	6.4%	どちらとも言えない	96人	47.3%	無回答	33人	16.3%	合計	203人			事前評価時(年)	再評価時(13年)	事後評価時(22年)	総費用(C)	- 百万円	5,766 百万円	7,393 百万円	総便益(B)	- 百万円	7,145 百万円	8,447 百万円	費用便益比(B/C)		1.24	1.14
		支払意思額	サンプル数																																																																																																																				
距離圏	全体	1,038	229																																																																																																																				
	10km以内	1,105	119																																																																																																																				
	10～30km圏	967	110																																																																																																																				
年齢別	20歳未満	-	0																																																																																																																				
	20代	500	1																																																																																																																				
	30代	456	9																																																																																																																				
	40代	1,005	20																																																																																																																				
	50代	1,128	61																																																																																																																				
	60代	1,007	77																																																																																																																				
70歳以上	1,094	61																																																																																																																					
選択肢	回答数	割合																																																																																																																					
必要	46人	22.7%																																																																																																																					
おおむね必要	52人	25.6%																																																																																																																					
どちらとも言えない	34人	16.7%																																																																																																																					
あまり必要でない	6人	3.0%																																																																																																																					
必要でない	3人	1.5%																																																																																																																					
無回答	62人	30.5%																																																																																																																					
合計	203人																																																																																																																						
選択肢	回答数	割合																																																																																																																					
達成された	21人	10.3%																																																																																																																					
おおむね達成された	100人	49.3%																																																																																																																					
どちらとも言えない	43人	21.2%																																																																																																																					
あまり達成されていない	8人	3.9%																																																																																																																					
達成されていない	4人	2.0%																																																																																																																					
無回答	27人	13.3%																																																																																																																					
合計	203人																																																																																																																						
選択肢	回答数	割合																																																																																																																					
良い影響があった	61人	30.0%																																																																																																																					
良い影響はなかった	13人	6.4%																																																																																																																					
どちらとも言えない	96人	47.3%																																																																																																																					
無回答	33人	16.3%																																																																																																																					
合計	203人																																																																																																																						
	事前評価時(年)	再評価時(13年)	事後評価時(22年)																																																																																																																				
総費用(C)	- 百万円	5,766 百万円	7,393 百万円																																																																																																																				
総便益(B)	- 百万円	7,145 百万円	8,447 百万円																																																																																																																				
費用便益比(B/C)		1.24	1.14																																																																																																																				

<p>事業により整備された施設の管理状況</p>	<p>青森県と三沢市の間で整備された海岸環境施設の維持管理協定を締結し、三沢市が海水浴場開場期間の清掃や監視などの管理を行っている。また、施設の補修については、軽微なものを三沢市が行い、規模の大きなものを青森県が行っている。</p> <p>問10【管理状況】に関するアンケート結果では、約75%の方が「適切」、「おおむね適切」と回答した。個別意見では「きれい」、「良く清掃されている」との回答があった反面、「年間を通じては管理しているとは言えない」という意見もあった。</p> <p>問10【管理状況】結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適切</td> <td>15人</td> <td>11.6%</td> </tr> <tr> <td>おおむね適切</td> <td>82人</td> <td>63.6%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>23人</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>あまり適切でない</td> <td>4人</td> <td>3.1%</td> </tr> <tr> <td>適切でない</td> <td>3人</td> <td>2.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>2人</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>129人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	回答数	割合	適切	15人	11.6%	おおむね適切	82人	63.6%	どちらとも言えない	23人	17.8%	あまり適切でない	4人	3.1%	適切でない	3人	2.3%	無回答	2人	1.6%	合計	129人	
選択肢	回答数	割合																							
適切	15人	11.6%																							
おおむね適切	82人	63.6%																							
どちらとも言えない	23人	17.8%																							
あまり適切でない	4人	3.1%																							
適切でない	3人	2.3%																							
無回答	2人	1.6%																							
合計	129人																								

<p>事業実施による環境の変化</p>	<p>(「環境影響への配慮」の効果発現状況(特に留意した配慮内容がある場合))</p> <p>問13【環境変化】に関するアンケートで漁港の北側の海岸線についてたずねた結果、「わからない」の回答が44.8%と最も多く、次いで「砂浜が少なくなった」と回答した方が23.6%であった。また、漁港の南側では「わからない」の回答が42.9%と最も多く、次いで「特に変わらない」と回答した方が17.2%であった。</p> <p>問13【環境変化】(三沢漁港周辺の環境)に関するアンケート結果では、約42%の方が「良くなった」、「やや良くなった」と回答した。</p> <p>問13【環境変化】(漁港の北側の海岸線)結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特に変わらない</td> <td>22人</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td>砂浜が多くなった</td> <td>18人</td> <td>8.9%</td> </tr> <tr> <td>砂浜が少なくなった</td> <td>48人</td> <td>23.6%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>91人</td> <td>44.8%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>24人</td> <td>11.8%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>問13【環境変化】(漁港の南側の海岸線)結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特に変わらない</td> <td>35人</td> <td>17.2%</td> </tr> <tr> <td>砂浜が多くなった</td> <td>33人</td> <td>16.3%</td> </tr> <tr> <td>砂浜が少なくなった</td> <td>20人</td> <td>9.9%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>87人</td> <td>42.9%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>28人</td> <td>13.8%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>問13【環境変化】(三沢漁港周辺の環境)結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良くなった</td> <td>36人</td> <td>17.7%</td> </tr> <tr> <td>やや良くなった</td> <td>49人</td> <td>24.1%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>71人</td> <td>35.0%</td> </tr> <tr> <td>やや悪くなった</td> <td>6人</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>悪くなった</td> <td>8人</td> <td>3.9%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>33人</td> <td>16.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(その他の環境の変化)</p> <p>-</p>	選択肢	回答数	割合	特に変わらない	22人	10.8%	砂浜が多くなった	18人	8.9%	砂浜が少なくなった	48人	23.6%	わからない	91人	44.8%	無回答	24人	11.8%	合計	203人		選択肢	回答数	割合	特に変わらない	35人	17.2%	砂浜が多くなった	33人	16.3%	砂浜が少なくなった	20人	9.9%	わからない	87人	42.9%	無回答	28人	13.8%	合計	203人		選択肢	回答数	割合	良くなった	36人	17.7%	やや良くなった	49人	24.1%	どちらとも言えない	71人	35.0%	やや悪くなった	6人	3.0%	悪くなった	8人	3.9%	無回答	33人	16.3%	合計	203人	
選択肢	回答数	割合																																																																	
特に変わらない	22人	10.8%																																																																	
砂浜が多くなった	18人	8.9%																																																																	
砂浜が少なくなった	48人	23.6%																																																																	
わからない	91人	44.8%																																																																	
無回答	24人	11.8%																																																																	
合計	203人																																																																		
選択肢	回答数	割合																																																																	
特に変わらない	35人	17.2%																																																																	
砂浜が多くなった	33人	16.3%																																																																	
砂浜が少なくなった	20人	9.9%																																																																	
わからない	87人	42.9%																																																																	
無回答	28人	13.8%																																																																	
合計	203人																																																																		
選択肢	回答数	割合																																																																	
良くなった	36人	17.7%																																																																	
やや良くなった	49人	24.1%																																																																	
どちらとも言えない	71人	35.0%																																																																	
やや悪くなった	6人	3.0%																																																																	
悪くなった	8人	3.9%																																																																	
無回答	33人	16.3%																																																																	
合計	203人																																																																		

3 まとめ

<p>改善措置の必要性</p>	<p>問6【認知度】に関するアンケート結果では、回答者の35.4%が三沢ビードルビーチを知らず、また23.6%の方が知っているも訪問経験がないと回答した。</p> <p>また、問14【改善点】に関するアンケート結果では、18.2%の方が「改善点がある」と回答し、「改善点はない」の15.3%を上回った。「改善点がある」理由として、「もっと広報活動が必要(イベント等での集客)」等の意見が多く、問18の三沢ビードルビーチに関する意見・要望でも同様の意見が多かった。</p> <p>三沢ビードルビーチを知っている人は繰り返し利用する傾向はあるものの、上記のアンケート結果から、認知度や利便性の向上をさらに図るため、三沢市と連携しながら、広く県民への情報提供や案内表示の充実などを図っていく必要があると考えている。</p> <p>問6【認知度】結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知っているし、行ったこともある</td> <td>129人</td> <td>41.1%</td> </tr> <tr> <td>知っているが、行ったことはない</td> <td>74人</td> <td>23.6%</td> </tr> <tr> <td>知らない</td> <td>111人</td> <td>35.4%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>314人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>問14【改善点】結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改善点がある</td> <td>37人</td> <td>18.2%</td> </tr> <tr> <td>改善点はない</td> <td>31人</td> <td>15.3%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない</td> <td>92人</td> <td>45.3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>43人</td> <td>21.2%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	回答数	割合	知っているし、行ったこともある	129人	41.1%	知っているが、行ったことはない	74人	23.6%	知らない	111人	35.4%	合計	314人		選択肢	回答数	割合	改善点がある	37人	18.2%	改善点はない	31人	15.3%	どちらとも言えない	92人	45.3%	無回答	43人	21.2%	合計	203人	
選択肢	回答数	割合																																
知っているし、行ったこともある	129人	41.1%																																
知っているが、行ったことはない	74人	23.6%																																
知らない	111人	35.4%																																
合計	314人																																	
選択肢	回答数	割合																																
改善点がある	37人	18.2%																																
改善点はない	31人	15.3%																																
どちらとも言えない	92人	45.3%																																
無回答	43人	21.2%																																
合計	203人																																	

<p>再度の事後評価の必要性</p>	<p>上記の改善措置について、今後対策を実施し、経過を確認していく必要があるものの、「事業効果の発現状況」にあるとおり、全体として、事業目的は達成されているものと判断し、再度の事後評価は必要ないものとする。</p>
--------------------	---

<p>今後に向けた留意点</p>	<p>(同種事業の計画・調査の在り方)</p> <p>計画策定にあたっては、事業実施が周辺環境へ与える影響を十分に把握し、それを反映させた計画を策定する必要がある。また、海水浴の利用も含め、様々な利用方法を検討し、海岸環境施設の利用向上を図る必要がある。</p> <p>(事業評価手法の見直し)</p> <p>旅行費用算出のための現地聞き取り調査は、調査時期や調査時の天候によって利用者の人数、旅行目的等に差が生じるため、調査日程等は適切に設定する必要がある。</p> <p>(同種事業の内容・手法等の在り方)</p> <p>施設の整備に長い期間を要することから、整備中においても地域住民に対し、事業内容や完成後の姿を積極的にPRし、事業に対する理解を深めてもらう必要がある。また、施設供用後においては認知度向上や有効活用に向けたPR活動のほか、地域で開催されるイベント等との連携が必要である。</p>
------------------	---

<p>特記事項</p>	<p>侵食傾向にあった漁港北側の海岸では、現在も侵食対策が進められており、この結果、汀線は安定してきている。</p>
-------------	--